

【報告⑤】

担当課	子育て支援課 子育て支援班
交付対象事業名	第3子以降保育料助成
事業概要	少子化に歯止めをかけるため、多子世帯における子育て費用の経済的負担の軽減を図る。第3子以降の保育料を助成し、子育て世帯の不安を解消する。

本事業における重要業績評価指数（KPI）に関する成果及び検証

若い世帯や低所得者にとっては幼稚園、保育所、地域型保育事業における利用者負担額（授業料、保育料等）は家計を圧迫する要因の1つでもあり、子どもを産み育てることへの経済的不安等が出生数減少の一因となっている。そのため、多子世帯における経済的負担の軽減を図ることを目的に、第3子以降の児童に係る保育料等を月額最大5,000円助成を行った。

実施計画記載の重要業績評価指数（KPI）	成果及び検証とその根拠について
第3子以降の子育てに対する経済的不安の解消と満足度向上	<p>【実績】 申請者数：44名（助成対象児童数46名） 助成額：2,034,150円</p> <p>【根拠】 村田町第3子以降保育料等助成金交付申請書</p>
子育て世帯の転出防止（20%に抑制）	<p>【実績】 平成26年度 子育て世帯（14歳以下）転出割合 28.78% 平成27年度 子育て世帯（14歳以下）転出割合 18.73%</p> <p>【根拠】 住民基本台帳</p>

村田町地方創生推進委員会からの主な意見

●子育てに係る費用負担は大きいので、子育て支援策としては効果的である。

●財政的に可能ならば、第2子から助成できるかを検討してほしい。